

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA WAGO 名古屋和合 WEEKLY 2760 地区 REPORT

Be a gift to the world

世界へのプレゼントになろう

2015-2016年度 国際ロータリー会長 K. R. “ラビ” ラビンドラン



2015-2016年度

会長:丸山弘昭 幹事:田中正次 クラブ会報委員長:川中有志

創立/1972年3月15日 例会日/水曜日 12:30~13:30

例会場/ウェスティンナゴヤキャッスル 名古屋市西区樋の口町3-19 〒451-8551

事務局/TEL 052-684-6591 FAX 052-684-6592

2015 August 5

■ 2015~2016年度方針

“楽しくそして為になるRCを!!”

NO.6

例会報告

- 第2093回例会 平成27年8月5日(水)晴
- 8月は会員増強・新クラブ結成推進月間
- 君が代
- ロータリーソング 奉仕の理想

●出席報告 会員 106 (99) 名中 出席75名

出席率75.76% 修正出席率85.57%
(7月22日分)

●ゲスト紹介

・ゲストスピーカー

(株)パナソニック取締役副会長 大瀧 守彦氏(東京南RC)

・丸山弘昭会長ゲスト 武藤 茂樹氏

・加藤一郎副会長ゲスト 平木 聖三氏

●ニコボックス

「本日ゲストとして(株)弘益 武藤茂樹社長をお招きしました。私の大学の後輩でオフィス家具の輸入卸の仕事を手広くされています。武藤さんを歓迎致します。」 丸山弘昭会長

「本日卓話として(株)パナソニック取締役副会長 大瀧守彦様をお招きしました。以前ジョンソン・エンド・ジョンソン(株)ビジョンケアカンパニー社長としてクレド経営を実践されました。和合RCの年度方針「楽しくそして為になるRCを」にふさわしいお話をさせて頂けるとおもいます。」 丸山弘昭会長
「ナゴヤキャッスルが新店「バロンザステーキ」をミッドランドスクエア4階に8/14(金)にオープンします。優待券を配らせていただきました。どうぞごひいき下さい。」 亀山喜敬君

「ロータリーバッチを忘れました……」

本日のニコボックス	3件	8,000円
累 計	39件	388,000円

田中正次幹事報告

▽当クラブ行事予定

・8月12日(水) 規定休日のため休会です。

・8月19日(水) ガバナー補佐訪問日です。

*例会終了後、ガバナー補佐を交えてクラブアッセンブリーを開催致します。理事及び役員、各委員長、新入会員のご出席をお願い致します。委員長ご欠席の場合は代理の方のご出席をお願い

致します。

・8月26日(水) 例会終了後、理事会を開催致します。

※理事及び役員のご出席をお願い致します。

・9月1日(火) 12時30分~

ガバナー公式訪問・合同例会です。
(名古屋国際ホテル)

※名古屋名東RC、名古屋東山RCと合同例会になります。

※名古屋名東RCホストのため、場所と曜日が変更になります。

※9月2日(水)ウェスティンナゴヤキャッスルでのお昼の例会はございません。

※本日ガバナー公式訪問・合同例会のご案内を配布しております。

※本日、新入会員候補者、平木 聖三(ひらぎ せいぞう)さんについてのご案内を配布しております。

丸山弘昭会長挨拶

先月、銀行系列コンサルティング会社主催の経営トップセミナーに参加した。その中で富士重工(株)(以下F社)の吉永康之社長が「個性を生かして生きる」というテーマで講演され内容は中小企業の経営にとっても大変ヒントになる話でした。

F社の戦前は零戦を作っていた中島飛行機である。戦後会社は解体されたが1953年まず富士重工業が設立され、1955年にグループ5社を合併し現在の形の会社となった。自動車産業の中では規模が小さく、2014年度で91万台しか生産していない。しかし、生産台数は2009年度の56万台から右肩上がり年々上昇している。ちなみに2014年度の売上は2.9兆円、営業利益は4,230億円、営業利益率14.7%と業績は絶好調である。

吉永社長が語った戦略の成功は“選択と集中による差別化”であった。吉永社長はF社の改革に当たり、同社の歴史(社史)を読み直し、かつて飛行機製造していた「安全」へのこだわりと高い技術に根差した運転の「愉しさ」で自動車業界で差別化(選択と集中)する戦略をとった。この戦略を徹底するため「安心と愉しさ」をキャッチフレーズとして掲げ、社員へ耳にタコができる程、絶えず言い続けていると言っていた。

さてどの様な選択と集中であったのか。一つ目は領域の集中である。自動車事業と航空宇宙事業に集中し、他の事業(ゴミ収集車事業、風力発電事業)は他社

へ譲渡した。二つ目は生産車種の集中である。軽自動車の開発・生産を止め、他社からのOEM供給へ切替した。三つ目は要素技術の集中である。安全NO1の車づくり（アイサイト・衝突回避）、乗り心地の良い（4WD・水平対向エンジン）車づくりに的を絞り開発生産しています。更に説明を加えると自動車業界の常識で考えれば伸びているのは新興国であるがF社は進出していない。F社は北米市場でブランド力が圧倒的に強く、値引き無（価格競争からの離脱）でどんどん売られています。

吉永社長はF社の次の一手として今後は「もっと安心にもっと愉しく」をキャッチフレーズにし、スバルブランドを磨き、大きくは無いが強い特徴を持ち、質の高い企業を追及していきたいと語っていました。

F社の“選択と集中”による成功事例は先行き不透明・人口減少・デフレ経済で販売不振に悩む中小企業経営者にとって大いに参考になるのではないのでしょうか。

中小企業経営者が自社の事業を戦略的に見直す為の考え方を整理してみたい。一つ目は顧客視点に立つことです。誰を顧客とし何を提供するのか、顧客が認める価値は何かを考え抜くことである。二つ目は、どの仕事（業務）は自社で行い、どの仕事は自社ではやらないかを考えることです。三つ目は競争力（コアコンピタンス）は何でどう強化するかを考えることです。

以上を考えることが結果的に“選択と集中”による差別化になり、儲かる仕組みが構築され吉永社長が語った「個性を生かして生きる」こととなるのです。会員の皆様の経営の参考になれば幸いです。

卓 話

倫理価値に基づく企業経営の実践

(株)パナソニック取締役副会長 大 瀧 守 彦



ジョンソン&ジョンソン
Our Credo
「我が信条」1943年起草
「社会的責任を葉たる経営」と「ビジネスの成功」の両立
顧客 Customers
社員 Employees
地域社会 Communities
株主 Stockholders
ジョンソン・エンド・ジョンソンの基本理念「我が信条」= Our Credo Credo is our Heart.

Our Credoとは

1. Credo…信条
2. Culture…（企業）文化
3. Philosophy…（経営）哲学
4. Value…価値観
5. Mission…使命
6. Objective…（goal）目標
7. Strategy…戦略
8. Ethics…倫理観
9. Policy…方針
10. Rule…規則
11. Code of Conduct（Behaviors）…行動規範

12. CSR…企業の社会的責任
 13. Compliance…法令遵守
- 「我が信条」を機能させる仕組み

1. クレド—サーベイ

- ・「我が信条」が機能しているかどうかを定数的に調査
- ・全社員（ワールドワイド）が対象
- ・年に一回、継続して実施

2. クレド—チャレンジ会議

- ・「我が信条」を機能させるための会議、トレーニング
- ・各社（ワールドワイド）の社長、シニアマネージメント対象
- ・数年に一回、全世界から一箇所に集合

■クレド—サーベイの目的

- ・経営者から一般社員まですべての社員が、自分たちの行動を「我が信条」の精神に照らし合わせて検証すること。
- ・その結果から将来に向かっての具体的なアクションプランを導き出し、実施していくこと。
- ・社員による会社の健康状態の定期健康診断

■調査方法

- ・全社員が参加しなくてはならないサーベイ
- ・回答はWEBによる匿名方式で、直接社外の調査会社へ送られ、社内の方が回答を見ることができない。
- ・集計は、最低7人以上の分析単位のみ集計される。

事業と倫理

- ・高い倫理性と現実的な事業上の決断とバランス
- ・オープンな議論により、相互理解と決断を作り上げて行く
- ・Decentralization（分権・分社化）
vs Standardization（標準化）
- ・“貧すれば鈍する”

① 倫理的な意思決定

「我が信条」リーダーシップ

↑
倫理的行動
倫理的推論
倫理的意識

↑
「我が信条」の価値観

② 倫理的問題の検討方法

- ・人 ・費用対効果 ・人道
- ・公平さ ・共通の利益

例会	月日	今後の予定
第2094回	8.19	藤田義明東名古屋分区ガバナー補佐訪問日
第2095回	8.26	日本画家 高木優子さん「そうぞうはいのり」
第2096回	9.16 (火)	加藤陽一ガバナー公式訪問日 12:30~13:30 名東RC、東山RCと合同例会 名古屋国際ホテル (9/2(水)を例会変更)

○このウィクリーは再生紙を使用しております。